新居浜工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	アシスティブテクノロジー基礎

科目基礎情報

科目番号	151489	科目区分	専門 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	環境材料工学科	対象学年	4
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	基礎　福祉工学（手嶋、米本、相川、相良、糠谷）コロナ社		
担当教員	吉川 貴士		

到達目標

・工学の力が生産だけでなく、人の生活において重要な役割を果たしていることを理解し説明できること
・人間の特性（人間工学）を知り、今後の開発等に適応できることを説明できること
・モノの形状や作業環境によって人体に及ぼす影響が異なることを理解し、説明できること

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	工学の力が人の生活において重要な役割を果たしていることを説明できる	工学の力が人の生活において重要な役割を果たしていることを理解できる	工学の力が人の生活において重要な役割を果たしていることを理解できていない
評価項目2	人間の特性（人間工学）を知り、今後の開発等に適応できることを説明できる	人間の特性（人間工学）を理解できる	人間の特性（人間工学）を知り、今後の開発等に適応できることを理解できない
評価項目3	モノの形状や作業環境によって人体に及ぼす影響が異なることを説明できる	モノの形状や作業環境によって人体に及ぼす影響が異なることを理解できる	モノの形状や作業環境によって人体に及ぼす影響が異なることを理解できない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	福祉技術の役割と課題を理解し、それぞれの専門知識が福祉現場(障がい・高齢者）における実際の活用について学ぶ。特に、当事者と会話し、特性に対する不便などの課題を理解し、アクティブラーニングによる他分野の知識の収得を図る。
授業の進め方・方法	授業は講義とグループ討論を並行して進め、テストとレポート課題を課し、理解の程度を確認する。
注意点	議論の中で、広い視野を慣用することができるので、積極的に議論に参加すること

本科目の区分

Webシラバスと本校履修要覧の科目区分では表記が異なるので注意すること。
　本科目は履修要覧(p.9)に記載する「④選択科目」である。また、同要覧(p.21)に記載するAT課程の科目である。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	福祉技術を取り巻く課題	1
		2週	福祉技術を取り巻く課題 運動機能に関連する技術	1,2
		3週	運動・移動機能に関連する技術	2,3
		4週	移動機能に関連する技術	1,2,3
		5週	開発途上国における装具の課題	2,3
		6週	感覚機能に関する技術	2,3
		7週	感覚機能に関する技術(ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ、学習支援）	2,3
		8週	高齢者福祉施設に関する技術	2,3
	2ndQ	9週	生活環境に関する技術（食環境）	2,3
		10週	生活環境に関する技術（住環境）	2,3
		11週	ﾋｭｰﾏﾝ・ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽに関する技術	1,2
		12週	バリアフリーを実現する技術（３つのバリア・今日用品）	1,2,3
		13週	エコロジカル・デザイン(ユーザビリティ、エルゴデザイン）	1,3
		14週	職場環境に関する技術（生理的・心理的適応）	2,3
		15週	試験	
		16週	まとめ	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	90	0	0	0	0	10	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0